

2026 年 9 月 4 日

## アフラックスクエアが、 「LEED認証 プラチナレベル」と「DBJ Green Building認証 5つ星」を取得

アフラック生命保険株式会社（代表取締役社長：古出 眞敏）は、保有するオフィスビル「アフラックスクエア」（東京都調布市）において、「LEED認証 プラチナレベル」と「DBJ Green Building認証 5つ星」を取得しましたので、お知らせします。なお、これらは各認証制度における最高レベルの評価です。

LEED 認証<sup>\*1</sup>とは、非営利団体 U.S. Green Building Council が運営する国際的な環境性能認証制度です。また、DBJ Green Building 認証<sup>\*2</sup>とは、日本政策投資銀行（DBJ）が創設した環境・社会への配慮がなされた不動産を支援するための認証制度です。



この度、アフラックスクエアにおいて、再生可能エネルギーの利用や省エネルギーの推進を継続的に行ってきたことに加え、社員の声を反映した建物運営の改善を行っていることなどが高く評価されました。なお、LEED 認証の最高レベルの取得は 2023 年に続き 2 回連続となります。



今後も当社は、気候変動などの環境課題に対し、コアバリュー（基本的価値観）に基づく CSV（共有価値の創造）経営の実践を通じて、継続的な取り組みを推進していきます。また、当社は、事業活動を行っている地域のみならず、国際社会の一員として環境課題への取り組みを推進し、これからも多くの方々の「生きる」を創ることで、社会に貢献していきます。

<sup>\*1</sup> 環境配慮に優れたグリーンビルディングを評価する認証（認証期間：3 年）。運営にかかるエネルギーや水使用量の削減、快適性など、建物全体の環境性能などを評価。

<sup>\*2</sup> 「環境・社会への配慮がなされた不動産」を評価する認証（認証期間：3 年）。環境性能に加え、防災やコミュニティへの配慮等を含む様々なステークホルダーへの対応を総合的に評価。